

### 商工業の支援 2714万円

町内で事業を行う中小企業者を支援するために、店舗の改修や設備整備、販路拡大などに取り組む16事業者に助成しました。  
また、事業所の新設や新規雇用した場合の支援などで4事業者に助成しました。



### スマート農業の推進 435万円

農作業の効率化と省力化を目的としたスマート農業を推進するために、GPS直進アシスト機能付き田植機の購入者12人、農業用ドローンの免許講習の受講者21人に助成しました。  
また、水田の水位・水温自動計測システムによるICT農業の実証調査を実施しました。



### 定住促進助成・住宅リフォーム助成 7310万円

人口減少を抑制するために、町内に住宅を新築した方や中古住宅を購入した方に助成金を交付し、102人（うち中学生以下39人）が定住しました。

また、住宅の増築や模様替えなどの改修工事を実施した方に、工事費の一部を助成しました。

- 定住促進実績 新築住宅23件 中古住宅7件
- 住宅リフォーム実績 63件



# 平成30年度 の 主要事業

平成30年度に実施した主な事業内容をご紹介します。

その他の事業については町ホームページでお知らせしています。

### 生涯スポーツの推進 432万円

町体育協会やスポーツクラブ、地域おこし協力隊と連携して、「1日1回スポーツ」の環境づくりを進めるために、ズンバやヨガ教室の開催やニュースポーツ（スポーツ吹き矢、キンボール、スラックラインなど）の普及促進に取り組みました。



### 小中学校の教育環境の整備 2304万円

小中学校でのICT（情報通信技術）環境を整備するためにコンピューター室のパソコンを更新し、タブレット型パソコンを各31台・計62台をはじめ、授業で使用するカメラや部活動で使用する卓球台、楽器などを更新して教育環境を整備しました。



### 児童館などの運営 2845万円

- ・児童館  
放課後に集う場として児童 延べ11,163人が利用
- ・放課後児童クラブ  
保護者が就労中の児童 延べ5,928人が利用
- ・子育て支援センター  
子育て中の保護者 延べ4,485人が利用



### 健康づくりの町宣言50周年記念事業 664万円

昭和43年に健康づくりの町を宣言し50年の節目を迎えたことから、健康づくりへの関心をさらに高めてもらうために、ゆめりあで健康フェアやプロスキーヤー三浦雄一郎氏による講演会を実施しました。  
また、NHKラジオ体操の収録がふるさと公園で行われ、全国に生放送されました。



### 役場新庁舎の建設 9677万円

新庁舎の建設予定地にあった車庫の解体や新庁舎の具体的な構造やレイアウトを決めるための実施設計を行いました。  
平成31年3月に本体建設工事を契約し、令和3年5月の利用開始に向けて新庁舎の建設に着工しました。



### 総合防災訓練の実施 37万円

町民246人が参加して石狩川の洪水を想定した総合防災訓練を実施しました。  
自主防災会による避難所開設、スクールバスや自衛隊装甲車による会館から小学校への避難、小学校ではダンボールベットや簡易トイレの組み立て訓練を実施しました。



### 観光PRの推進 1095万円

「とつかわこめぞー」が町内外のイベントに出演したり、こめぞーを描いたグッズを作成して本町の知名度アップを図りました。JR札沼線の廃線が決定し、全国から訪れる鉄道ファンをもてなすために、新十津川駅に観光案内所を設置しました。



### 介護予防の推進 2799万円

介護支援が必要な高齢者の在宅生活の支援やデイサービス事業を行い、介護予防に取り組みました。  
また、介護予防運動を行いながら、高齢者が集う交流の場として、「すまいるあっぷ事業」を開催し、7行政区で270回、延べ3,967人が参加しました。

